

政策評価書（要旨） （事後の事業評価）

事業名	先進ハイブリッド推進技術の研究	担当部局	管理局開発計画課
政策分野	防衛装備の適正な維持・管理（研究開発）	実施時期	平成17年10月～18年3月

<b>事業の内容</b> 将来の誘導弾に要求される推力制御を実現するため、日米共同研究によりハイブリッドロケット・エンジンの推力制御技術に関する研究を実施した。	10	11	12	13	14	15	16	完了年度
	←————— 研 究 試 作 —————→							16年度
	←----- 所 内 試 験 ----->							研究経費
								約8億円

評価の内容

<b>事業の目的</b> 将来の誘導弾に要求される推力制御が実現可能なハイブリッドロケット・エンジンに関する技術資料を得ることを目的とした。	<b>達成状況</b> 達成効果 ハイブリッドロケット・エンジンに関する以下の技術を取得した。 ア 1次燃焼技術 イ 2次燃焼技術 ウ 断熱材耐熱技術 エ 推力制御方式
---	--

<b>達成時期</b> 平成10年から研究試作に着手し、平成11年度から所内試験を実施し、平成16年度に終了した。	<b>教訓等事項</b> 本研究の成果のうち、ハイブリッド燃焼という未知の技術分野を日米が共同で研究したことにより、単独で実施した場合に比べて同じデータ量をより少ない労力及び費用、かつ、低リスクで取得でき、有益な技術を蓄積できたものとする。
--	---

今後の対応

本共同研究の成果は、ハイブリッド・ロケットのみならず、今後の固体ロケット・液体ロケット双方の技術発展に寄与するものである。	<b>その他の参考情報</b>
---	-----------------